

松戸市立病院後期臨床研修プログラム（小児科）

1. 研修対象者および募集人数

- ・小児科を志望する初期臨床研修修了者。
- ・Aコース・Bコース：合わせて5名程度。

2. 研修期間およびコース

- ・原則として3年間。
- ・Aコース：後期研修の最初の2年間（1・2年次）は当科で連続して施行。
3年次は、当院新生児科6ヶ月間、専門領域を含めた小児科6ヶ月間を研修。
- ・Bコース：後期研修の最初の2年間（1・2年次）は当科で連続して施行。
3年次は、当院だけでは経験できない領域を千葉大学小児科で1年間研修。

3. 研修カリキュラム

- ・この研修プログラムの目的は、小児科医として必要な知識、態度、判断力、技術を修得であり、修了後は小児科医として外来と入院診療ができる事を目標とする。また専門領域（サブスペシャリティ）を決める準備段階となる。
- ・当院は日本小児科学会認定の研修施設であり、小児科専門医の取得を目指す。
- ・研修は、入院、一般外来、救急外来、健診にて実施する。
- ・1年次の初めは指導医の指導を受けながら診療を行うが、次第に他の医師と相談しながら独立して診療にあたる。専門分野の診療にも参加し、知識、技術の修得を行う。

【具体的な研修カリキュラム】

- ・3か月毎に各グループ（全部で6グループ）を回り、上級医と相談しながら、入院受け持ち患者の検査・治療に積極的にあたる。平日は朝・夕にグループ全員で回診し、検査や治療方針のディスカッションを行う。指導体制は基本的には屋根瓦方式だが、適宜上級医のアドバイスも加わる。
- ・各グループでは、その上級医の専門的な疾患から、一般的な急性疾患までを担当する。
- ・毎週1回の一般外来診察を担当する。最初の1年間は、診察した全患者さんに関して、その日の内にグループ所属の上級医の指導を受け、フィードバックを受ける。
- ・毎日のモーニングカンファレンスで全医師が集合し、当直帯の入院患者および病棟の重症患者の申し送りが行われる。
- ・毎週水曜日15時から、入院患者対象の病棟カンファレンスおよび抄読会が開催される。
- ・毎週木曜日のケースカンファレンスに参加し、発表の技術を修得する。
- ・毎月1回、看護師と合同で開催される心肺シミュレーションに参加し、救急蘇生の技術

向上に努める。

- ・小児科学会千葉地方会、日本小児科学会などの全国学会で演題発表を行う。その他、各種研修会にも積極的に参加する。
- ・小児科の当直は、2名体制（後期研修医や常勤医）で組まれている。月に6回までを基本としている。また当直明け休み（翌日昼より）を確保している。
- ・新生児医療は、5年次に研修を行う。また関連する他科での研修の希望があれば、可能な限り対応する。
- ・希望者は5年次に、カナダのブリティッシュ・コロンビア小児病院救急部（部長Dr. Ran Goldman）への短期見学プログラムもある。

4. 研修システムの特徴

- ・当院小児科は小児科48床、新生児科60床あり、それぞれが独立した科となっている。両科は共同して研修にあたる。
- ・小児科の、平成20年度の入院は約1,800人であり、肺炎、喘息、胃腸炎といった小児によく見られる疾患から、専門的な治療および小児集中治療を必要とする疾患まで多岐に及ぶ。遠方からドクターヘリで搬送される小児重症患者の治療も行っている。
- ・専門分野は、血液腫瘍、内分泌、循環器、腎臓、膠原病、神経の診療を行っている。また、小児外科、心臓血管外科等と協力して治療にあたっている。
- ・外来は、一般外来と専門外来を行っている。
- ・救急外来は、準夜帯（18時～23時）は小児の1次診療を、市立病院隣接の松戸市夜間小児急病センターで医師会医師と協力して行っている。深夜帯は、松戸市内の2次病院からの紹介患者さんの受け入れ、および東葛北部地区（人口約140万）および隣接する都県の小児最終受け入れ病院としての重症や救命を必要とする場合、入院を受け入れている。入院者数の約40%が時間外の入院である。

5. 指導スタッフの概要

- ・2009年7月現在小児科には、常勤医11名と後期研修医8名が在籍している。
- ・小児科学会認定専門医は8名。専門医未取得者は全員PALSプロバイダーである。
- ・各医師はグループ主治医制で一般小児科診療を行っている。
- ・血液疾患、内分泌疾患、循環器疾患、腎疾患、神経疾患、小児救急医療を専門にもつ指導医がおり、専門的知識、技術の修得ができる。

6. 研修終了後の進路

- ・それぞれの希望により、他病院小児科において一般小児科医療を研鑽する、千葉大学病院、千葉県こども病院や、他の大学病院、小児病院において専門領域を研鑽するなどの進路選択が可能である。

7. 後期研修終了後の実際の研修先

- 2008年4月～：榊原記念病院小児科1名
東京都立清瀬小児病院内分泌科1名
国立精神神経センター武蔵病院小児神経科1名
- 2009年4月～：千葉こども病院循環器科1名
東京都立清瀬小児病院腎内科1名
東京女子医大東医療センター新生児科1名